

2学期始業式の児童代表の言葉

2学期に楽しみなこと 2年男子児童

2学期に楽しみにしていることの一つは、軽トラ市です。

イモを売るのが楽しみです。買った人がおいしく食べてくれることを考えると、うれしい気持ちになります。まだイモを掘っていないので、どんなイモができあがっているか気になります。早くイモを掘りたいです。

10月はこだまステージ発表会があります。何をやるかは秘密です。でも、ぼくは本を読むことが得意になってきたので、自分の力を出して、たくさん拍手がもらえるように頑張ります。

1・2年生のステージは、1・2年生の4人で協力することも大事です。4人で力を合わせて、たくさん拍手をもらえるように頑張ります。

今年の秋は、急に寒くなったので雪がたくさんふってほしいです。体育の時間に、そり滑りをするのが楽しみだからです。去年よりも速く滑ることができたらいいなと思います。

算数では、掛け算が始まります。九九を早く覚えられるように頑張ります。ぼくは、アプリで勉強を始めました。九九マスターになれるように頑張ります。

日常を大切に 6年女子児童

月立小学校で過ごす最後の1年間。その半分が終わりました。振り返ってみると、運動会、縦割り班活動、敬老帳の作成など、最高学年としての責任感をもって頑張ったことがたくさんありました。その中でも私は、敬老帳の作成を頑張りました。

委員長の言葉や敬老帳の紹介など、今年は初めてやることが多くて大変でした。でも、皆さんに御協力いただいたおかげで、無事完成し、地域のおじいさん、おばあさんに届けることができました。感謝の気持ちが届けられて、すごくうれしかったです。もう作成に関わることはできませんが、「飲水思源」という言葉があるように、地域の方々に感謝したいです。

このことを踏まえて、2学期に頑張りたいことは、こだまステージ発表会です。今年で最後になってしまうので、学習の成果を存分に発揮し、お客さんに楽しんでもらえるようにしたいと思います。

これからも、いつも支えてくださっている地域の方々のことを忘れず、勉強や行事に取り組みたいです。他にも、図書の本の整理を手伝っていただいている委員会や、昔から続いている伝統芸能の鹿踊を頑張りたいです。

小学校生活は、残り半分になってしまいましたが、1日1日を大切に過ごしたいと思います。

※ 引水思源とは…

「物事の基本を忘れずに大切にすべき」または、「他人から受けた恩を忘れてはいけない」という戒めの言葉。